

# 公益社団法人 おおさき青年会議所

## 2019年度 ココロオドルプロジェクト

花火大会担当理事 菅原 隆之

### 1. 基本方針

おおさき青年会議所は56年という長きにわたり、明るい豊かな社会を目指し、社会や地域の課題と向き合いながら、おおさき地域をより良くするための運動と活動を展開することで、地域の皆様に必要とされ、地域の皆様にご協力いただきました。だからこそ我々は、運動と活動を続けられる感謝の想いを、地域に与えるImpactに変換し、これまでの歴史を引き継ぎながら、地域が心躍るような運動を展開していく必要があります。

まずは、より円滑で効率的な花火大会の運営をするために、実行委員会を設置し、2009年の復活から昨年で10年目を迎えた「おおさき花火大会」の次なる10年へ向け、新たな一歩を踏み出します。

そして、会員の花火大会事業への参画意識を向上させるために、花火大会への想いや事業内容を共有し、花火大会開催までの期間を会員で一丸となり準備を進めていきます。

さらに、地域に必要とされ続けている花火大会、私も子供の頃に心躍らせて観に行ったあの花火大会を、今の子供たちのため、そして地域活性の一助とするために、地域が心躍る花火大会として、あの頃の大人たちの想いを継承し、我々自身が心躍らせながら熱い想いを込めて企画を行い、より安全かつ安心な運営をすることで、次代へと我々の想いをつないでいきます。

また、おおさき花火大会を次の年度へと継承するため、本年度の花火大会を検証し、今後のおおさき花火大会を見据えます。

そして、我々の運動と活動にご協力いただいている地域の皆様とのつながりを再認識するため、地域事業に率先して参画することで、これからも地域から必要とされる青年団体であり続けます。

我々は、おおさき花火大会のこれからを見据え、次の世代へと想いをつなぎ、この事業を継続していくことを誰よりも誇りに思い、地域の皆様に必要とされる青年団体であり続けながら、地域の子供たちが心躍らせ待ち望む持続可能なおおさき花火大会を目指します。

## 2. 事業計画

### (1) 花火大会実行委員会の設置

**【目的】**

花火大会のより円滑で効率的な運営

**【手段・方法】**

花火大会実行委員会の設置

### (2) 花火大会事業の実施に向けた意識の向上

**【目的】**

おおさき花火大会事業への参画意識の向上

**【手段・方法】**

おおさき花火大会の事業内容とその想いを共有する

### (3) 花火大会事業を見据える

**【目的】**

おおさき花火大会の継承

**【手段・方法】**

おおさき花火大会の検証

### (4) 地域事業への参画

**【目的】**

会員が地域とのつながりを再認識する

**【手段・方法】**

地域事業に参画する

### (5) 花火大会実行委員会への参画

**【目的】**

おおさき花火大会の円滑な運営

**【手段・方法】**

おおさき花火大会実行委員会に参画する

(6) 会員拡大活動への参画

**【目 的】**

会員を12名以上増やす

**【手段・方法】**

会員拡大担当者の選出

会員候補者の情報収集と報告

(7) 例会主管 (3月、8月、11月)

**【目 的】**

①おおさき花火大会事業への参画意識の向上

②地域とのつながりを大切にする

③おおさき花火大会事業を継承する

**【手段・方法】**

①3月例会において、おおさき花火大会の事業内容とその想いを共有する

②8月例会において、地域事業に参画する

③11月例会において、おおさき花火大会を検証する